

百日咳

百日咳は百日咳菌が原因の、感染性の高い疾患です。時に呼吸困難となる、長引く、ひどい咳が特徴です。長引くと、笛の音のような呼吸音がするような、大きな息をするようになります。どの年代の人も発症することがあります。

症状

以下の初期症状が、1，2週間続く場合があります。

- ・ 鼻水
- ・ 微熱
- ・ 軽度の咳

初期症状はかぜの症状と変わらないため、症状がもっと悪化しないと、診断がつかないことがほとんどです。

潜伏期

平均潜伏期間は、多くの場合、約14日です。

感染経路

百日咳は唾液や咳やくしゃみをした時のしぶきに含まれる百日咳菌によって感染します。

(” Pertussis (Whooping Cough),” Centers for Disease Control and Prevention, <https://www.cdc.gov/pertussis/index.html> より)

予防法

百日咳抗体価を調べ、陰性の場合、ワクチンを接種することが感染予防に重要です。このことは特に医学系・教育系の学生・教職員、病院職員にとって重要です。また、マスクを着用する、咳エチケットを守る、こまめに手洗いする、といったことが感染の拡大を防ぎます。

百日咳と診断された場合

百日咳と診断された場合は、登校・出勤せず、担当事務ならびに保健管理センターにご連絡ください。

・ **学校における出席停止期間の基準**

特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで（学校保健安全法施行規則）

・ **病院職員ならびに診療に従事する者**

まず、病院感染制御部（Tel: 082-257-5372）に連絡の上、その指示に従ってください。

ご不明な点があれば、ご相談ください。

保健管理センター（Tel: 082-424-6192, email: health@hiroshima-u.ac.jp）